

# 北野病院からのお知らせ

## 難聴・鼓膜再生センター 開設のお知らせ

当院では鼓膜穿孔に対する鼓膜再生療法の実施にあたって、2020年4月1日より難聴・鼓膜再生センターを開院いたしました。



### 鼓膜再生療法とは

当院の耳鼻咽喉科・頭頸部外科 金丸眞一医師が、世界に先駆けて開発した治療法であり、医療保険が認められた再生医療です。この治療法は、自然には閉鎖しない鼓膜穿孔（鼓膜に開いた穴）に対して通常の手術的処置を行わず、外来で10分間程度の簡単な処置で穿孔を閉鎖しようとする、再生医学を利用した新しい治療法です。

## 【眼科】土曜診療体制変更のご案内

この度、2020年4月4日（土）より、眼科外来の土曜診療体制が下記の通り変更となります。

第1土曜日	(※)緊急疾患のみ
第2土曜日	休診
第3土曜日	(※)緊急疾患のみ
第4土曜日	休診
第5土曜日	休診

※かかりつけ医にて、緊急疾患と診断され、かかりつけ医から当科へご連絡いただき、当科にて対応可能と判断された方に限ります。

皆さまにはご不便をおかけいたしますが、ご理解ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

～表紙写真撮影者からのコメント～

撮影者：医師卒後教育センター 係長 五十嵐 康貴

ちょうど1年前の4月に、扇町公園を通りがかった時の「奇跡の1枚」です！今年には新型コロナウイルスの感染拡大を受けて「お花見」も満足にできなくなり、大変残念です。また、いつか、新入職された職員と「お花見」ができる日が来ることを願っています。

## 寄附者一覧 (2020年1月～3月)

【法人】匿名 11社様

【個人】島田 寛様 島田民子様 佐藤 喜美代様 鹿野浩一様 稲垣真古様 岡本文男様 佐藤博一様  
荒木利一様 山中裕雄様 岡田 世都子様 岡田光代様 岡田安代様 松崎和美様 大谷信子様  
匿名 5名様 (順不同)

## 神経精神科病棟(14階西病棟) 運用停止のお知らせ

平素は北野病院をご利用いただきありがとうございます。この度、当院では神経精神科病棟の運用を下記の通り一時停止させていただくこととなりました。

なお、外来診療についてはこれまで通り引き続き実施いたします。

皆さまにはご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

■運用停止日  
2020年4月11日（土）

■対象病棟  
神経精神科病棟  
(14階西病棟)



## ハイパーナイフ外来の 名称変更について

2020年4月より、脳神経外科 ハイパーナイフ外来の名称が下記の通り変更となりますのでお知らせいたします。診療内容に変更はございません。

皆さまにはご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

■変更前 ハイパーナイフ外来

■変更後 脳腫瘍外来（放射線治療含む）

## 当院開催の各種イベント中止のお知らせ

Facebookやホームページでも様々なイベント・教室のご案内をさせていただいておりましたが、新型コロナウイルスの感染が拡大している状況を鑑み、開催を予定していた各種イベント等を当面中止とさせていただきます。

楽しみにしておられる皆さまには大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

北野病院 公式Facebook  
をご覧ください！  
携帯電話やスマートフォンから  
カンタンにアクセスいただけます。



患者様と北野病院をつなぐ連絡帳

# きたの通信

No.72 2020. 春号

公益財団法人 田附興風会 医学研究所  
北野病院



特集

手術不要！聴力を取り戻す鼓膜再生療法

「世界に先駆けた先進医療で破損した鼓膜を再生する」

これって何？

緊急特別編

新型コロナウイルス感染症について

かんごホットToday

「術前術後訪問」を通して、あなたの声を大切にしています

就任のご挨拶

北野病院からのお知らせ

ご自由にお持ち帰り  
ください

特集

手術不要！聴力を取り戻す鼓膜再生療法  
 「世界に先駆けた先進医療で  
 破損した鼓膜を再生する」  
 耳鼻咽喉科・頭頸部外科部長  
 兼 難聴・鼓膜再生センター長  
 金丸 眞一

「鼓膜再生」で聴力を取り戻しましょう。



金丸部長

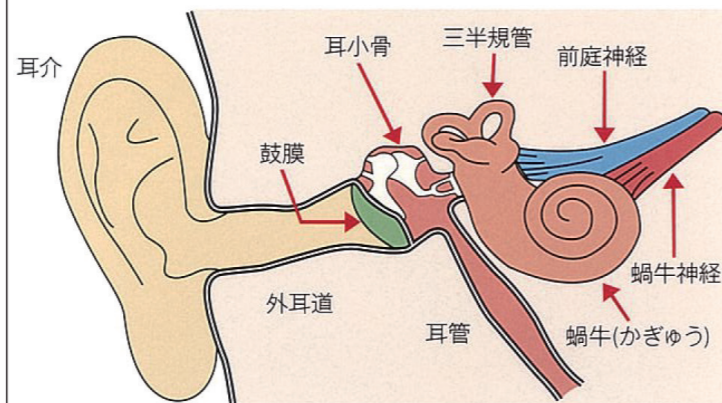
さまざまな負担を軽減し、  
聴力を確実に取り戻す治療法

Q1. 鼓膜再生療法とは？

鼓膜再生療法とは、手術をせずに破損した鼓膜を再生し、聴力を取り戻す治療法です。従来の手術的治療では、皮膚を切ったり、鼓膜の材料になる組織を採ったり、入院や頻繁な外来通院など、精神的、肉体的、時間的、経済的負担が生じますが、必ずしも正常な聴力を取り戻せるものではありませんでした。これに対し、鼓膜再生療法では次のような特徴が挙げられます。

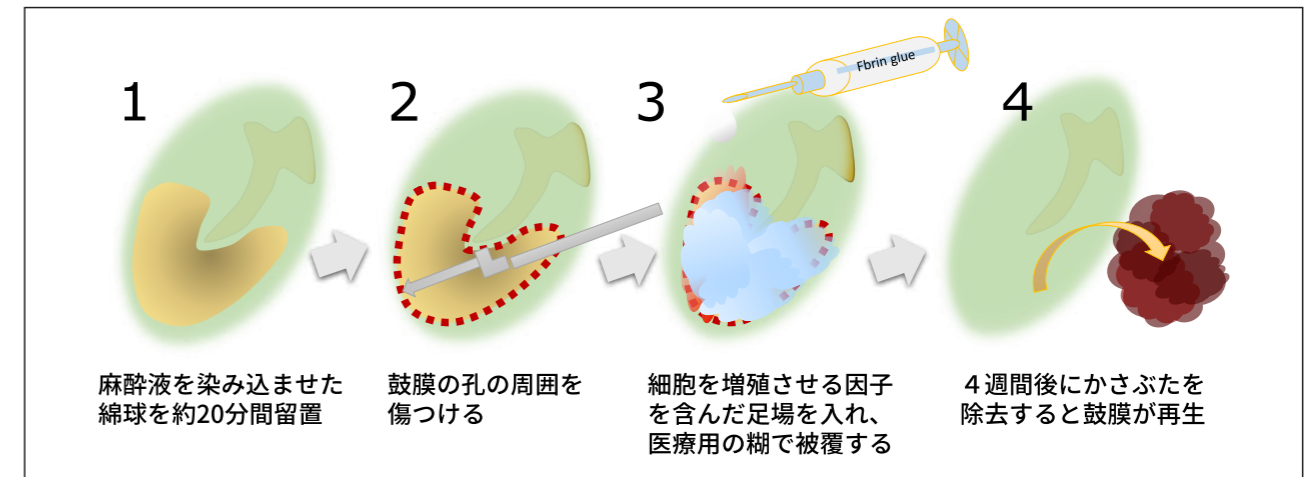
【鼓膜再生療法の特徴】

- 鼓膜穿孔(破れた穴)の大きさや原因にかかわらず鼓膜再生が可能
- 外来で20分程度の処置のみで済む(入院や頻繁な外来通院は不要)
- 繰り返しの処置でも後遺症がない
- 正常な鼓膜の再生が可能
- 処置直後より聴力が回復する
- 処置後、日常生活にはほとんど支障がない



つまり、鼓膜再生療法は、従来の手術的治療に比べて負担が軽減され、聴力をより確実に取り戻せる治療法なのです。

Q2. 鼓膜再生の手順は？



出典 Kanemaru S. Nature Outline 2017

メリットの多い鼓膜再生医療を標準治療に

Q3. 鼓膜再生療法を受けるにあたり、留意すべき点は？

- 治療対象について  
鼓膜再生療法は、希望される全ての方が対象というわけではありません。活動性の炎症や感染(耳だれ)が出ていないことなど、いくつかの条件があります。当院で検査と診察を行い、適応があると判断された際、再生治療を行います。
- 費用について  
鼓膜再生療法は、昨年12月より保険適用の治療となりました。ただ、すべての方が単純な鼓膜再生だけで治るものではありません。鼓膜再生とは別に外耳道の拡大、鼓室内(鼓膜の奥)の清掃や、音を伝える骨の再建などが必要となる場合があります、保険治療の範囲で別に費用が必要な場合があります。

患者様の声

鼓膜再生療法処置例

30年間の苦しみがうそのよう。今では補聴器がなくても会話ができます。



処置前



処置後1年半経過

30年間慢性中耳炎を患っていました。多くの病院で手術を勧められましたが決心がつかず、両耳に補聴器を使用していました。日常会話での聞き違いが多く、不自由していましたが、鼓膜再生後は補聴器に頼ることなく十分な会話ができるようになり、あれほど悩んでいたのがうそのようです。(70歳女性)



「ここ」がポイント!!

- 従来の手術的治療よりも少ない負担で、より確実に聴力を取り戻せる再生治療です。
- すべての方が適応になるわけではなく、奏効しにくい状態など、いくつかの注意点があります。治療を希望される方は、まずは当院耳鼻咽喉科・頭頸部外科をご受診ください。



医療のコトバ

# これって何？「緊急特別編」

# 新型コロナウイルス感染症について

2019年12月初旬に中国湖北省武漢市で発見された新型コロナウイルスは、わずか3ヶ月後の2020年3月初旬には世界中に蔓延し、いまだ上陸していない大陸は南極大陸だけと言われる状態になりました。本特集では、新型コロナウイルスについてポイントを絞り解説します。

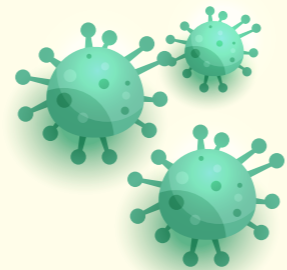


## 1. 新型コロナウイルスって何？

英語でコロナは王冠という意味です。コロナウイルスは電子顕微鏡で見ると、ピンポン球のように球形であり、そこに小さい王冠状の突起がついています。それでコロナウイルスと呼ばれます。

コロナウイルスには感冒の原因になる4種類に加え、2003年に流行したSARS(重症急性呼吸器症候群)や2015年に流行したMERS(中東呼吸器症候群)を合わせた合計6種類が従来知られていました。

今回新しく見つかった7つ目を新型コロナウイルスと呼ぶことになりました。



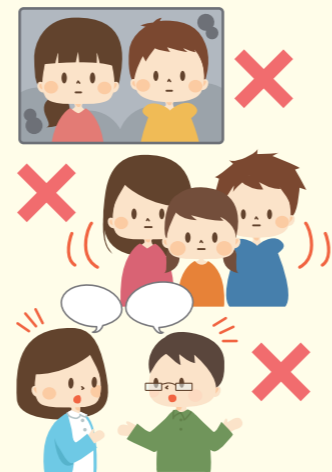
## 2. かかったらどうなる？

典型的な経過としては、ウイルス曝露から1~14日間の潜伏期間(平均5日間)を経て発症します。初期の症状は、発熱、鼻汁、咳・痰、倦怠感、嗅覚・味覚異常、下痢など多彩であり、感冒と区別が付きません。症状が長引くことが特徴です。80%の症例は軽症で、発症7日目くらいから改善し、2週間くらいで治ります。しかし20%の症例では発症から8~10日目くらいで肺炎などを合併して重症化します。そのうち5%はさらに重篤化し、人工呼吸器などの集中治療が必要となります。死亡率は1~5%とされています。

## 3. 今やるべきことは？

新型コロナウイルス感染症に対する特異的な治療法はありません。今できることは予防です。新型コロナウイルスは、飛沫感染(会話や咳で飛ぶ「つば」による感染)や接触感染(物に付着したウイルスが手などを通じて接触することで体内に入る)であるとされています。

予防法は、三密(密閉・密集・密接)を回避し、マスクなどによる咳エチケットで飛沫を回避すること、接触してもウイルスが体内に入らないように手洗い・アルコール消毒をこまめに行うこととなります。つまり、「なるべく家にいるようにする。外出時にはマスクを着用し、触れるもの全てにウイルスがいると思って対応する。消毒できるものは消毒する。人が触ったものに触れた後は手洗いを。」を徹底することです。



## 4. 今やらないとどうなるか？

医療崩壊が生じます。感染者が急増し、医療の需要が供給を上回ります。新型コロナウイルス感染症の患者様は、病院を受診できなくなり、入院できなくなり、重篤化しても集中治療室(ICU)に入れなくなります。

医療崩壊が生じたイタリアでは、適切な治療ができず死亡率が11.7%(2020年3月31日現在)と急上昇しました。ICUのベッド数がイタリア(12床/人口10万人)よりも少ない日本(5床/10万人)では、より簡単に医療崩壊が生じる可能性があります。また、医療崩壊により新型コロナウイルス感染症以外の病気の方も十分な医療が受けられなくなります。さらには、医療従事者の感染は、医療崩壊を悪化させ長引かせてしまいます。医療崩壊は何としても避けなければならない事態です。



## 5. 北野病院での対策

新型コロナウイルス感染症による医療崩壊を避けるべく北野病院では以下のような取り組みを行っています。患者様およびそのご家族様には大変ご不便をおかけしていますが、北野病院で安心して医療を受けて頂くことを継続するためのものであり、ご了承のほどお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症による危機を乗り越えていけるよう、患者様、御家族様、病院が一体となって、協力していきましょう。

### ① 徹底的なゾーニング

※ゾーニングとは「区分けを行う」「区画」といった意味です。

- ① 全入館者健康確認……… 全入館者の感染症状の積極的確認
- ② 感染症外来設置……… 感染症状患者様の外来でのゾーニング
- ③ 個室管理……… 感染症状患者様の入院でのゾーニング

### ② 徹底的な三密回避

- ① 入館制限……… 患者様以外の入館を基本的に禁止
- ② 面会制限……… 入院患者様の面会は基本的に禁止
- ③ 椅子削減……… 館内でのクラスター防止

### ③ 徹底的な環境滅菌

- ① 次亜塩素酸拭き上げ……… 消毒力の強い次亜塩素酸ナトリウムで環境清掃
- ② UV-C滅菌装置……… 空間全体を1分間でウイルスを99.9%除去できる装置を導入



UV-C滅菌装置

看護の現場からホットなニュースをお届けします

# かんごホット Today

手術を受ける患者様に寄り添う看護をめざして



## 「術前術後訪問」を通して、あなたの声を大切にしています

当院では年間約8,000件の手術を行っております。診療科は15科(脳神経外科・耳鼻咽喉科・心血管外科・眼科・小児外科・形成外科・呼吸器外科・消化器外科・乳腺外科・泌尿器科・産婦人科・整形外科・歯科口腔外科・腎臓内科・血液内科)。

手術の種類は、内視鏡手術・開腹手術・開頭手術・インプラント手術・マイクロ下手術・心血管手術・眼科手術・移植、最先端の技術を駆使した、手術支援ロボット(ダヴィンチ)等の手術を行っております。



ダヴィンチ手術をしています。

手術を受ける患者様は、手術や麻酔による侵襲、手術体位による皮膚障害、体温変動などで生命力が消耗しやすい状態にあります。手術室看護師は、手術が安全かつ安楽に進行するよう、正確で安全な器械だし介助や、体位変換など、合併症が少なく回復できるように看護しております。それに加え、当院では緊急手術を除く全症例に「術前訪問」を行っております。患者様・ご家族に対し、入室から退室までの流れを解りやすく説明し、手術に関する不安を軽減し疑問を解消できるように努めております。その際、麻酔導入まで緊張緩和のために好きなCDをかけてほしい、肘に痛みがあるので気を付けてほしいなどのご要望・患者様の声を大切にしております。術後訪問では、術前・術中・術後を通して行った看護に対して、患者様に寄り添った看護であったか評価をし、質の向上に努めています。



術前訪問では、いろいろなお話を聞かせてください!



看護の評価をしています。



一日でも早く元の生活に戻れますよう、手術室スタッフ一同、最善な看護の提供をしております。

## 就任のご挨拶



■専門領域  
耳鼻咽喉科・頭頸部外科  
耳鼻咽喉科・頭頸部外科  
主任部長  
前谷 俊樹

この度、耳鼻咽喉科・頭頸部外科の主任部長を拝命いたしました。専門は頭頸部外科で、頭頸部腫瘍が対象疾患です。

他科と密に連携し、本来の機能を温存した低侵襲の治療を行って行きたいと存じます。

耳科領域では、引き続き、金丸医師・金井医師が鼓膜再生・内視鏡手術等、最新の治療を継続して行っておりますのでよろしくお願いたします。

(令和2年4月1日就任)



■専門領域  
心血管外科  
心血管外科部長  
田村 暢成

この度、心血管センター心血管外科部長を拝命いたしました。これまで成人心臓大血管手術を専門として研鑽して参りました。

北野病院心臓血管外科には日本でも有数の手術執刀数を有する羽生道弥部長がおられます。今後、カテーテルによる弁置換術や小開胸での弁膜症手術などの新たな心臓手術を立ち上げるべく、力を合わせて治療に取り組む所存です。

今後ともなにとぞよろしくお願いたします。  
(令和2年4月1日就任)



■専門領域  
消化器内科  
消化器内科部長  
杉之下 与志樹

この度、消化器センター内科部長を拝命いたしました。肝臓に関わる病気の診断と治療を専門としております。

私は、体にやさしい超音波を利用した肝臓の画像診断と肝腫瘍の低侵襲治療に力を入れてきました。近年の医学の発達は著しく、C型肝炎は既に治癒する時代となりました。今後は脂肪肝が原因となった肝硬変・肝がんが増加すると思われています。

安心と安全のもとにしっかりとした治療を受けていただけるよう精進してまいります。よろしくお願いたします。

(令和2年4月1日就任)



■専門領域  
泌尿器科  
泌尿器科部長  
宗田 武

2020年4月より泌尿器科部長を拝命いたしました。

私が北野病院の泌尿器科に着任してからの9年間で泌尿器科の治療は様変わりしました。

前立腺癌・腎臓癌に対するロボット手術、腎臓癌・尿路上皮癌に対する免疫チェックポイント阻害薬、前立腺肥大症のレーザー手術、過活動膀胱の電気刺激やボツリヌス毒素を用いた新規治療が始まっています。今後ますます進歩していく様々な治療法を積極的に取り入れつつ、従来の方法とも比較検討して、患者の皆様以最適な治療を行えるよう、努めて参ります。よろしくお願いたします。

(令和2年4月1日就任)



■専門領域  
病理診断科  
病理診断科部長  
本庄 原

この度、病理診断科部長を拝命いたしました。当科は患者様から採取した細胞や組織を顕微鏡で観察し、病変の有無や性状を調べるのが主な業務です。特に「がん」においては診断確定などの非常に重要な役割を担っています。

近年では特殊な抗がん剤が効くかどうかを調べる検査も多く行われるようになり、病理診断の必要性が増しております。

今後ますますに研鑽を重ね、医療に貢献する所存です。何卒よろしくお願申し上げます。  
(令和2年4月1日就任)

患者様と北野病院をつなぐ連絡帳

きたの通信 No.72 2020.春号

企画・製作/広報室 発行日/2020年5月00日  
www.kitano-hp.or.jp/